

5月の衛研検査情報

～トピックス～

小児科定点医療機関における病原体サーベイランスのまとめ

当所では、感染症法に基づく事業の一環として、市内8か所の小児科定点医療機関から送付された検体について、主にA群溶血性レンサ球菌咽頭炎および感染性胃腸炎の細菌検査を行っています。

主な結果 今回は平成26年1月～12月に受け入れた検体について報告しています。

平成26年度 医動物・食品中異物検査のまとめ

医動物担当では、昆虫類を中心に食品へ混入した異物の検査を行っています。

主な結果 依頼された5件の内訳は、昆虫類が4件、環形動物が1件で、その詳細を報告しています。

食品中の放射性物質検査結果

東日本大震災による福島第一原子力発電所事故がおき、食品中の放射性物質検査が急務となりました。そこで、当所においてもガンマ線核種分析装置を導入し、平成23年7月より検査を開始しました。

主な結果 平成26年4月～27年3月に搬入された食品の検査結果を報告しています。

平成26年度 食品等の苦情品検査（2）

平成26年12月以降、食品への異物混入の報道が数多くあり、食の安全性についての関心が非常に高まっています。

主な結果 4月号に続き、平成26年11月～27年3月の主な検査結果について報告しています。

衛生研究所WEBページ情報

横浜市衛生研究所WEBページは、感染症情報や保健情報、食品衛生情報、生活環境衛生情報、薬事情報等を提供しています。検査情報月報では、アクセス件数をもとに、どのような情報に関心が寄せられているかを解説しています。



主な結果 平成27年4月は、クロストリジウム-ディフィシル感染症、ぎょう虫（蟻虫）症、B群レンサ球菌感染症に関するページのアクセスが多くみられ、総件数は97,830件でした。



詳しくは横浜市衛生研究所ホームページを御覧ください
<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/inspection-inf/>



横浜市衛生研究所では、所内で行われた試験検査等の結果に解説を加えて、毎月、「検査情報月報」として報告しています。